



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

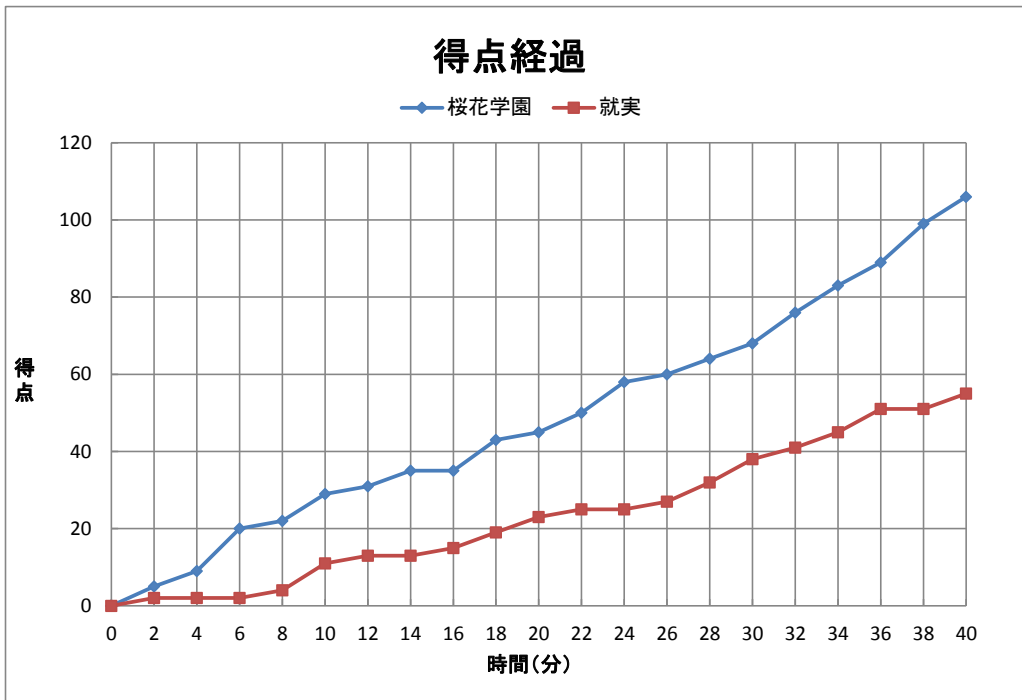
試合日	2016年8月3日
開始時間	10:00
会場	広島サンプラザ
コート	A
試合順	1

Team A	29	-	11	Team B	
桜花学園	16	-	12	就実	
(愛知県)	106	23	-	55	(岡山県)
		38	-		
			-		

Team A 桜花学園		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	*	馬瓜 ステファニー	25	0	0	10	16	5	8	2	4	6	10	3	2	3	0	24:23
5		平野 実月	8	0	0	4	4	0	0	1	0	1	1	1	0	2	0	8:59
6	*	赤木 里帆	10	0	0	5	9	0	0	0	1	2	3	2	5	5	1	24:23
7	*	粟津 雪乃	17	0	1	8	14	1	4	1	3	4	7	0	0	0	1	24:23
8		梅沢 樹奈	16	0	0	8	11	0	1	1	2	3	5	0	0	5	0	15:37
9	*	山本 麻衣	4	0	1	2	5	0	0	0	1	0	1	2	3	1	0	24:23
10	*	佐古 瑠美	2	0	4	1	4	0	0	0	0	5	5	2	0	0	0	24:23
11		コナテ・カディジャ	16	0	0	6	17	4	6	2	5	4	9	1	2	1	0	15:37
12		樺島 ほたる	2	0	2	1	1	0	0	2	0	1	1	0	6	0	0	15:37
13		出原 菜月	4	0	0	2	3	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	15:37
14		藤本 愛瑚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		坂本 雅	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	6:38
Team / Coach:		井上 眞一	/	/	/	/	/	/	/	0	3	1	4	0	/	/	/	/
合計		106	0	8	48	85	10	19	10	19	28	47	13	18	19	2		200
RATE		0.0%	56.5%	52.6%														

Team B 就実		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	*	塩見 あずさ	19	0	2	9	19	1	1	0	1	2	3	2	1	2	1	39:27
5		田村 幸子	6	0	0	3	8	0	0	4	4	1	5	3	3	1	1	33:27
6		米田 遥菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7	*	青木 翔菜琳	12	0	1	5	12	2	2	4	0	5	5	7	6	1	0	35:10
8		岡田 七海	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9	*	小坂 幸羽	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	2	4	0	1	0	29:29
10		青木 南々華	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4:42
11	*	那須 愛加	13	3	9	2	10	0	0	4	1	3	4	8	2	0	1	40:00
12	*	森 夕佳	5	0	0	2	5	1	2	4	2	1	3	3	0	2	0	17:45
13		岩谷 樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14		吉長 夏生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		井上 玲菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
Team / Coach:		佐原 雅明	/	/	/	/	/	/	/	0	2	2	4	0	/	/	/	/
合計		55	3	14	21	55	4	5	16	10	17	27	27	12	7	3		200
RATE		21.4%	38.2%	80.0%														

主審	片寄 達	副審	橘貴志	
----	------	----	-----	--



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4	
TeamA	:	:	33:31	:	:	:	:
TeamB	4:59	:	:	:	:	:	:

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

第1P、両チームともにマンツーマンでスタート。桜花#9のドライブインでゲームがスタートする。桜花は#4、#7がゴール下を制圧し、次々と得点を重ねる。対する就実は、硬さも見られ桜花の厳しいディフェンスの前にターンオーバーが続く。終盤、就実は、#4のうまく体を使った連続得点や#11の3Pで巻き返す。29対11、桜花リードで第1P終了。

第2P、就実は桜花のインサイドに対して、ヘルプを強めることで桜花のミスが出始める。桜花はアウトサイドのシュートを増やすも、決まらない。就実は、#4が身長差を感じさせない巧みなポストプレイで連続得点し、第2Pだけで10得点の活躍を見せる。45対23、桜花リードで前半終了。

第3P、立ち上がりから桜花が激しいディフェンスでプレッシャーをかけると、就実にミスが出る。桜花は、持ち味のランニングからのポストプレイで、#4が連続得点し一気に畳み掛ける。就実は、リバウンドに粘りを見せると、#7のミドルレンジのシュートがリズムよく決まる。しかし、桜花は交代したメンバーも徹底してインサイドを支配し、#8のバスケットカウントなどで得点を重ねる。68対38、桜花リードで第3P終了。

第4P、桜花の運動量は決して落ちることなく、就実に対してプレッシャーをかけ続ける。疲れが見える就実は、ミスが続き厳しい時間帯が続く。それでも就実は、#11の2本の3Pシュートや#12のリバウンドで応戦する。桜花は、交代した#8や#11がリバウンドや速攻などで身体能力の高さを発揮し、最後まで徹底してインサイドを攻める。106対55で試合終了。桜花の徹底したインサイドの攻撃、それに対して高さで劣る就実が、果敢に向かっていく姿勢は、この試合で一番の見どころであった。

戦評	横田 学
----	------

記録	高陽高校
----	------